

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が常に見える場所に掲示されており、「笑顔と生活を大切に」という理念を共有し実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の敬老会へ参加した。祭禮、賽の神等行事へは職員が参加。新型コロナウイルスも5類に変わり今後はもっと積極的に参加し、認知症の理解や支援について地域と共有していきたい。	・新型コロナウイルスの影響で日常的な交流は難しかったと思うが、職員をはじめ積極的な交流をしてもらいたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では委員メンバーより活発に意見をいただいている。職員は議事録等で内容を確認し、それをサービス向上に活かしている。	・記録を職員が確認し、必要なことは口頭で伝える等サービスに活かされている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じて市町村担当者と連絡をとり、情報の共有を行うことで協力関係を築いている。	・十分に連携が量れている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の施設研修及び事業所内で研修を定期的に行っていることで、身体拘束をしないケアができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・事業所を訪れて感じるの、皆さんが穏やかで、家族は安心している。 ・定期的な研修により適切な対応が図られている。 ・今後も定期的に研修を行い意識を高めていただきたい。 ・研修を通して正しく理解している。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束同様定期的な研修を実施し、理解を深め虐待防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・少しのことでも気に掛けてくれている。 ・職員同士で他の職員の行動に注意を払って虐待防止に努めてほしい。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修は実施しているが、職員によって理解度にばらつきがある。今後も研修等を通して、全職員が制度について理解を深め、必要に応じて活用できるよう取り組んでいく。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約の締結時や解除時、又は報酬改定時等には十分な説明を行い、理解納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ICT(LINE)を活用し、ご家族から意見や要望を聞き取り運営に反映させている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・充分努力し達成されていると思う。 ・面談や情報伝達ツールを利用し、家族などの要望を運営に反映できている。 ・管理者と家族の間で納得を得て手続きを行っている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な面談の実施や会議でのヒアリングを実施している。また、連絡ツールを活用し、管理者と職員は意見交換や提案を発する場があり、運営に反映されている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考制度での評価や職員に合わせた柔軟な働き方ができるよう、対応されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期面談や就業形態の拡充により職場環境が概ね整っている。 ・定期的に面談を行い、個々が実績や実情に応じた整備がほぼ行われている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内や施設内での研修については十分に行われているが、外部での研修については新型コロナウイルス感染症もあり積極的ではなかった。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・感染症への対応のため、外部研修がやや不足している状況にあるが、可能な範囲で職員育成に取り組んでいる。 ・今後もしっかりと職員の教育をお願いします。 ・一人ひとりのスキルアップのために研修の機会が確保されている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修で同業種と交流する機会はあったが、新型コロナウイルス感染症もあり、積極的な取り組みはできなかった。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は常に周りを見つつ、その時々状況に合わせた言葉掛けや支援を行い関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの美容室での散髪、施設内での面会や馴染みの方との外出等、できる限りの支援を行っている。	・新型コロナウイルスの影響もあり難しくなったと思うが、面会もできるようになり今後に期待したい。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いや意向の把握に努めているが「わからない。」や表現できないご利用者の把握が難しい。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に介護サービス計画の評価を行い、モニタリングを実施している。変化に応じて事業所会議で意見交換を行いながら計画を作成している。	・必要に応じて本人、家族、関係者等と協議し、適切に介護計画が作成されている。 ・利用者や家族の希望を反映しつつ、状況に即したプラン作成を行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ソフトウェアに記録を入力し、情報の共有を行っている。情報を基に職員で意見交換を行いながら、計画を作成している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・情報共有ツールを利用し、職員間での情報共有が図られ、介護計画の見直しがされている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その時々に応じて、柔軟な支援を行い、サービスの多機能化に取り組んでいる。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、事業所単独での取り組みが多く、地域資源との協働はあまりできなかった。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全利用者がご家族や施設職員の支援を受け、かかりつけ医を受診している。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要時には、適宜医療機関へ連絡や相談・情報交換や情報共有を行い、医療機関との関係が構築されている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日頃を通して、職員の皆様が努力していることが解ります。 ・状況に応じて適切に対応がなされている。 ・入院退院時は大変お世話になりました。対応がとても良かったです。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族に対し、重度化した場合や終末期の在り方について説明を行ったうえで、意向を確認し、意向に沿った形でチーム支援に取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者家族と話し合い対応の方向性に協議を行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の対応として定期的に書面や動画で研修を行っている。また、年1回消防署員による救急法研修を全職員が受講し実践力を身に付けている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の訓練を通して対応力を身に付けている。災害時における地域との協力体制については、現在構築中である。	・避難訓練+αで計画をたてることで、多くの地域住民に参加いただけるのではないかと。 ・非常電源の確保は早急に検討をお願いした。	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的な訓練が実施されているが、全職員への浸透にやや課題がある。 ・日中夜間想定訓練を行っているが、地域との協力体制については把握できていない。

### Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者に適した言葉掛けを行っている。不適切な言葉掛けに関しては、その都度職員間で注意しあえる環境を作っている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人ひとりの人格が尊重された対応がなされている。 ・常に意識して支援にあたっている。プライバシーに関わる内容については十分に注意してほしい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃からご利用者の意思や希望を大切に支援を行っている。職員都合ではなく、ご利用者に「選択していただく」を意識して言葉掛けや支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できるご利用者が限られてしまっているが、食事の準備や片付けを一緒に行っている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・女性は食事準備など好きな方が多いので楽しみながらできると良いと思う。 ・利用者の状態や要望に合わせた対応がされている。 ・できる利用者に限られるが、食事の準備や後片付けを一緒に行っている

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バランスが取れた食事を提供し、食事・水分摂取量の記録を基に栄養バランスに偏りがないように支援を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の状態に合わせた口腔ケア用品を使用し、清潔の保持が保たれている。状況により職員が介入し補助を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個別なので大変かと思うが、頑張っていたきたい。 ・食後口腔ケアの声掛けを行い、できない利用者には職員が対応している。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者ごとに排泄チェックを行い、排尿や排便頻度等の把握に努めている。状況に応じてご利用者と相談しながら排泄方法の見直しや検討・変更を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の状態に合わせ、自立支援に向けた対応が概ねされている。 ・個々に排泄パターンを確認し利用者が気持ちよく過ごすよう支援している。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在週2回の入浴を行っているが、時間及び曜日は割り当てになっているが、湯温や入浴時間等は一人ひとりに合わせて行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりのペースで休息をとっていただいている。また、就寝についても、無理に入眠を促すことなく自然に眠れるよう支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お薬カードを通して、用法・容量・副作用等の確認を行っている。また、変更があった場合にも、確認漏れがないよう情報共有を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・処方薬の内容について、概ね理解、把握し必要に応じた対応が図られている。 ・与薬漏れ等がないように職員への指導をお願いします。 ・利用者の服薬内容を確認し、どのような効果があるのかを把握している。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者が得意なことを活かして役割が持てるよう支援を行っている。また、ご本人が希望する嗜好品を定期的に購入し、気分転換や楽しみ・喜びを持った生活送っていただけるよう取り組んでいる。	・十分取り組まれているように感じるが自己評価が控えめのような気がする。 ・これまで通りの取組を継続していただきたい。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響もあり受診時以外には積極的な外出支援は行えなかった。	・新型コロナウイルスの影響で自粛傾向ではあるが、春の花見や敬老会参加等外出の機会は確保できていた。今後期待したい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や能力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理は施設側で行っているが、お金を使う場面では、本人や家族と相談しながら、適宜使用することができている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話をお持ちの方は必要に応じて連絡を取り合っている。電話をお持ちでない方は、希望に応じて連絡できるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の状態を考慮しながら環境整備を行っている。また、四季が感じられるよう掲示物や花飾りを行っている。		①A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の状態に応じながら居心地に配慮された対応がされている。 ・季節感を取り入れたレクリエーションを行っている。共有の場では居心地よくすごせるよう工夫されている。

**IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)**

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の思いを伝えられる方は、思いや意向を確認し都度対応を行っているが、意向の確認が難しい方や「家に帰りたい」と訴える方がいる。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の生活歴等を参考に畑や物作りの習慣を活かした支援等を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	①A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員同士で情報を共有し、必要なケアや支援を行っている。		A. 十分にできている B. ①ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的バイタルチェックなど十分な対応がされている。 ・日々の状況をもとにきちんとしたケアや支援を行っている。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員主体とならず、ご利用者が主体となるよう支援を心掛けている。ご利用者に様々な選択・決定をしていただきながら自身のペースを崩さないよう生活いただくよう配慮しながら支援を行っている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には、ご本人(ご家族)に馴染みのものを持って来ていただくようお願いし、居室環境を整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・馴染みの物などを居室に持ち込むことができるようだが、ケア対応もあり、職員としては十分に対応できていないと感じる。 ・施設で撮影した写真や色紙が飾られている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほぼできている D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、あまり積極的に行事や催事への参加ができなかった。	・九島地区のお祭りも以前は神輿や神楽でどんぐりを訪問していたが現在はそれ自体を行っていないが、再開の声をあげてみたらどうか。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できることは積極的に、できないことは職員が支援を行いながら役割を持って、楽しみごとを行うことができている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者同士や職員と日常的に会話し、レクリエーション等を通じた活動場面を得ることができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員からは声掛けやレクリエーション等により、日常的に会話や活動の場が設けられている。 ・本人が職員に話す会話の中で昔話等楽しい場面・辛いことなど伺うことができている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほぼできている D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で、あまり積極的に施設外の方との関わりや交流ができなかった。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設外の方々との交流はできていないが、共同生活を送るご利用者や職員と関係を築きながら、ご自身のペースで安心して過ごすことができている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナが完全に終息していないので、何かと大変かと思うが、どんぐりでの生活はしっかり守られて過ごしやすそうである。 ・施設内での対応は十分にされているようだが、地域との交流が不足しているように感じる。

								<p>・職員には何でも話せているとおもう。信頼関係を築きながら安心して日々を送ることができている。</p>
--	--	--	--	--	--	--	--	---



## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

## 「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」全体表

No.	タイトル	評価項目	利用者個票からの転記(自己評価のA、B、C、Dを記入)									記述
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）</b>												
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができて いる	A	B	C	B	C	B	D	D	B	
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	B	A	C	B	B	B	C	C	B	
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A	A	C	B	A	B	A	B	A	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができて いる	A	A	C	B	B	B	B	B	B	
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる	C	A	C	C	C	B	C	C	B	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	C	A	D	B	C	C	A	D	B	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A	A	C	B	B	B	C	B	D	
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	B	B	C	C	C	B	C	B	A	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	D	D	C	D	D	D	D	B	B	
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	B	B	C	B	B	B	C	B	B	

(参考様式4)

事業所名 認知症対応型共同生活介護事業所 どんぐり

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 4月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	地域と共同した避難計画を立てる	地域と共同した有事における避難訓練を実施する	①防災委員会において避難計画を作成し、消防署にご意見等をいただき計画を完成させる ②地域の方と共同して避難訓練を実施する	3ヶ月
2	36. 40. 45.	ご利用者の意向や希望に沿った暮らしや外出が思うようにできていない	ご利用者の意向や希望に沿い、戸外や催事に参加することができる	①ご利用者ひとり一人の暮らしの意向確認 ②外出希望時や催事への参加が可能な体制作り	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。